

むつ☆かつ

# 指導者更新研修【資料】

むつ市地域文化・スポーツクラブ

**MUTSU  
KATSU**

それは、放課後のあたらしいかたち



以下の資料を熟読いただき、令和8年3月31日までに「むつ☆かつ指導者更新研修アンケート」を提出してください。

※期日までにアンケートの提出がない場合、令和8年度において指導者要請をいたしませんのでご了承ください。

## ○資料

①むつ☆かつ指導者研修【資料】(本資料)

②参考資料「運動・スポーツの指導者の皆さまへ」

引用:スポーツ庁「運動・スポーツにおける安全対策の評価・改善のためのガイドライン」令和8年1月

## 1. 目的

クラブ指導者としての役割を再確認するとともに、指導者の資質向上を図り、おつ☆かつの活動において、生徒が安全に安心して活動に取り組める環境づくりを行うことができるようにすることを目的とする。

## 2. 更新要件

- ①次項に示す「おつ☆かつ指導者の心構え」を理解し、指導ができること。
- ②中学生年代を対象とし、学校部活動を継承・発展させた生徒のスポーツ・文化芸術活動である地域クラブ活動で指導することを理解していること。
- ③暴力・暴言・ハラスメント、虐待、いじめ、無視等の行為は、許されない行為であることを理解し、自らこうした行為を行わないとともに、参加生徒同士のこうした行為を許すことなく、指導・助言等が行えること。
- ④生徒の前に立つものとして、誠実に自己研鑽に励むことができ、生徒と信頼関係づくりが行えること。
- ⑤以下のいずれにも該当しないもの。
  - (1) 拘禁刑以上の刑に処されている者、また執行猶予期間中の者。
  - (2) 暴力団あるいは暴力団員をはじめとする反社会勢力等である者、又は、これらの者と社会的に非難されるべき関係等を有している者
  - (3) 過去に、暴力・暴言・ハラスメント等の行為や犯罪歴等があるなど指導者として不適切な者

### 3. おつ☆かつ指導者の心構え

- ①日々の練習や活動内容など「過程」を大切にしてください。
- ②他の指導者の批判はしないでください。
- ③指導者の皆さんには「報酬」が支払われます。常に同じことの繰り返しではなく、変化を加えましょう。
- ④生徒だけでなく、指導者も常に学びつづけましょう。
- ⑤生徒はその活動を選んで来ています（活動に期待をしています）。生徒の期待に応えられる指導（技術＋人）をお願いします。
- ⑥運営に対しての批判はやめてください。おつ☆かつの方針に賛同いただけない場合は、指導を辞退いただく場合もあります。
- ⑦運営側と指導者がお互いに協力して、生徒に対して充実した活動を提供しましょう。
- ⑧主役は生徒です。指導者のためのクラブではなく、生徒のためのクラブです。
- ⑨指導者は生徒を目的地まで導く人（コーチ）であってください。

## ハラスメントと指導の違い

スポーツ活動や文化活動での指導は、**科学的、合理的な内容や方法**により行われることが必要である。

非合理=個人の正義感や道徳観に基づき利己的に結果を導く

	パワーハラスメント例	良い指導例
目的	自分の思い通りにする	生徒の成長を促す、目標に導く
態度	威圧的な態度、無視 暴言・暴力 生徒や他の指導者を否定・批判する 私的なことに過度に立ち入る	肯定的、受容的、見守る
誰の利益か	自分自身の利益が優先 自分の気持ちや自分の都合が中心	生徒の成長や自立、自己実現が優先
自分の感情	いらいら、怒り、冷徹、不安、嫌悪感	好意、穏やか、毅然と
結果	生徒や他の指導者が萎縮する 活動場所の雰囲気が悪くなる 退会者が多くなる	生徒や他の指導者が安心して愉しく活動できる 活動場所に活気が生まれる

スポーツや文化活動に対する熱意を持ち、技術や技能の向上を目指す中で、生徒の成長を喜び、粘り強く指導する姿勢を持ち続けることが大切である。



生徒との  
信頼関係づくり

生徒同士の人間関係づくりにも目を向け、同じクラブに所属する者として、互いに励まし合ったり、切磋琢磨し合ったりできる環境づくりも大切である。

信頼関係が損なわれる要因として、指導者自身の経験を頼りにした指導があります。それは、次のようなことに繋がり信頼関係づくりの悪循環になることが心配されます。

## ■ 不公平である

- ▶ レギュラー、補欠、ポジション等の選択の際、指導者との関係性によって決定してしまう。
- ▶ いつも同じ人ばかりに声をかける

## ■ 不公正である

- ▶ 正しいこと以上に、勝つこと、もうかること、得ること等の関係で判断し行動する。

## ■ 不勉強である

- ▶ 運動や身体についての科学的認識、生活への影響、心身の発達との関係について知らないまま指導している。

## ■ 謙虚さが無い

- ▶ 生徒や保護者に対して威圧的に指導したり対応したりする。
- ▶ 学校や生徒・家庭、地域の事情を理解しようとせず、自分の考えだけで行動する。

## ■ けがの予防と対応についての知識及び行動が不足している

- ▶ けがの予防対策が不十分で、生徒を含めた他者にけがの原因を求め、知識や行動の見直しを行わない。

## これまでの指導



- 競技の技術指導
- 自身の持つ知識の伝達
- 各種活動や競技の楽しさの伝達

## 今後、求められる指導

### これまでの指導



- 競技の技術指導
- 自身の持つ知識の伝達
- 各種活動や競技の楽しさの伝達



誰もが安全に安心して活動に参加できるようにするための生徒指導

### ■ 指導者が行う生徒指導

いじめ・暴力行為の防止

良いところを見つけて伸ばす

悪いことは悪いと伝えること

活動中に行う声かけ

ともに活動すること

他者との積極的な交流を促すこと

耳を傾け、気持ちを敏感に感じ取ろうとする姿勢

生徒に声をかけ、生徒を気にかけて、ともに活動するなど  
**積極的に働きかけることが大切です。**

✓中学生だからわかってくれるだろう・・・は、残念ながらありません。心理面についての知見や言葉の効果についても理解し、適切なフォローアップも必要です。

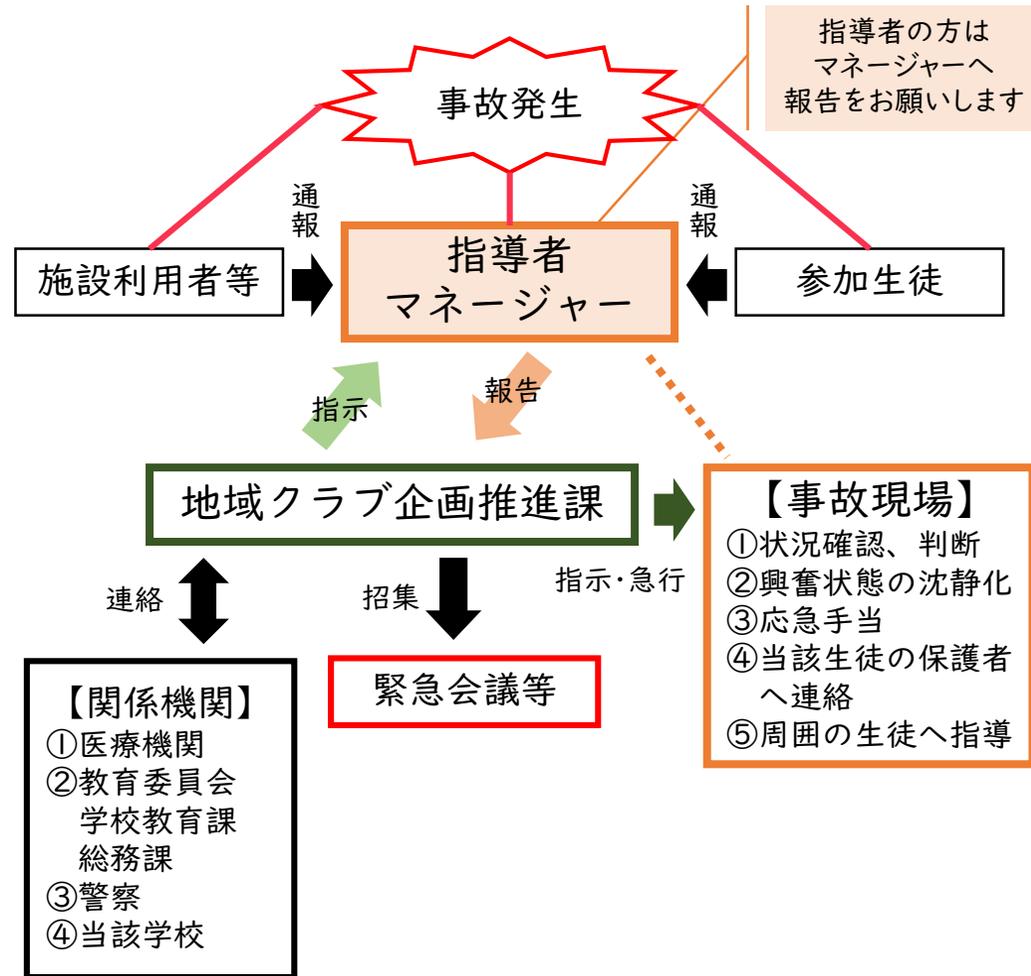
活動中の事故防止については、普段から細心の注意を払い、事故を未然に防ぐことが重要です。

■ 留意すべき事項

- ①生徒の日常の健康状態を把握し、健康管理を的確に行う
- ②生徒の発達段階、体力、習得状況を把握する
- ③クラブ員の実態にあった、無理のない指導・活動計画を作成する
- ④施設・設備及び器具・用具の事前点検・整備を行う。
- ⑤準備運動や整理運動、準備活動を十分に行う。
- ⑥普段から自他の安全に留意して活動できる態度を育成する。

体調不良者や傷病者、また施設や用具の破損等を発見した場合、直ちに付近にいるマネージャーもしくは地域クラブ企画推進課に報告、運営側の指示を仰いでください。また、体調不良者や傷病者に対しては必要に応じて適切な応急手当を行ってください。

■ 事故等発生時の基本的な流れ



活動中に起こりうる次の各場面で、あなたは指導者としてどう対応しますか。  
各場面で求められる対応について考えてみましょう

活動に参加している生徒が、挨拶や返事をしないとき

■ 私の対応 (どう対応するか記載してください)

□ 対応の例

- ・困っていることや、悩みはないか声をかけ、生徒の心の状態を観察する。
- ・挨拶や返事の大切さを伝え、次からは自らできるよう促す

× 良くない対応の例

- ・挨拶や返事をしなかった生徒を活動に参加させない
- ・挨拶や返事は必ずするよう、一方的に叱る

生徒同士のケンカを発端に、1人の生徒が相手に暴力を振るったとき

■ 私の対応 (どう対応するか記載してください)

□ 対応の例

- ・生徒双方の言い分を聞く
- ・経緯や心理状態を把握した上で、暴力ではなく言葉で解決することの大切さを伝える

× 良くない対応の例

- ・生徒の話を見聞かずに、一方的に怒る
- ・一方の生徒の言い分のみ聞く

他の指導者の口調がきつく、生徒の萎縮や恐怖心が見られた

■ 私の対応（どう対応するか記載してください）

□ 対応の例

- ・生徒に寄り添い、肯定的な声かけをする。（生徒のフォロー）
- ・指導者全体で、生徒が萎縮するような指導は不適切であることを再確認し、環境の改善に努める。

× 良くない対応の例

- ・他の指導者と一緒になって、きつい口調で指導をつづける

生徒の保護者から指導に対する苦情を受けた

■ 私の対応（どう対応するか記載してください）

□ 対応の例

- ・保護者の話を冷静に聞く
- ・苦情の内容を真摯に受け止め、改善に努めることを伝える

× 良くない対応の例

- ・感情的になり、保護者の話を聞かない
- ・自分の指導方法は間違っていないと主張する

## ○アンケートについて

提出方法1 右のQRコードもしくは以下URLよりフォームへアクセスいただき、アンケートへ回答してください。

URL <https://logoform.jp/form/WZFv/1457129>



提出方法2 アンケート用紙を地域クラブ企画推進課窓口にて受け取り、回答後に窓口にて提出してください。

ご不明な点は地域クラブ企画推進課までお問い合わせください。

TEL 0175-22-1111 (内線3141~3146)